

プロトコール名		1クールの日数	放射線治療
乳癌トラスツズマブ・エムタンシン(T-DM1)療法(術後療法)		21日	■なし □あり
投与日	薬品名(※赤字は抗がん薬)		
Day1	① 生食50mL(プライミング用) ② <b>トラスツズマブ エムタンシン</b> 3.6mg/kg+生食 250mL 初回投与で infusion reaction 関連症状がなければ、 2回目以降、投与時間を30分に短縮可能。 0.2又は0.22 μmインラインフィルターを用いて投与する。 ③ 生食50mL(フラッシュ用)		
コメント	投与回数は14回までとする。		

プロトコールに関する解説
<p>乳癌トラスツズマブ・エムタンシン(T-DM1)療法(術後療法)は、HER2陽性の乳癌に対して術前薬物療法を行い、術後の病理結果で浸潤部の癌が完全に消えなかった場合に、再発のリスクを減らすことを目的に行う薬物療法です。この薬物療法は、術後にトラスツズマブ・エムタンシン(T-DM1)を3週毎に14回点滴します。臨床試験(KATHERINE試験)では、これまでのトラスツズマブを含む抗HER2薬による薬物療法と比較して、術後3年での再発が約半数に減りました。主な副作用は血小板減少で、副作用が強い場合は、延期や中止、減量などを行います。(2021.1.29)</p>